

平成30年度事業評価

課別評価シート

【教育推進部 児童青少年課】

〔子育て支援〕

〔青少年の健全育成〕

〔防犯・安全対策〕

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《 検討の視点 》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方（例）
 - ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
 - ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
 - ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
 - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
 - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
 - 新規事業の必要性
 - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
 - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
 - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
 - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

【子育て支援】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.2 |
| 2 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |
| 3 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.6 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 児童青少年課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【子育て支援】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	1-1 子育て支援
将来像	地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

中間アウトカム (D)
子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

中間アウトカム (E)
地域全体で子育てしやすい環境をつくっている

基本構想実施計画事業	
① 育成室の整備拡充	児童青少年
② 育成室への障害児受入れ	児童青少年
③ 民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	児童青少年
親子ひろば事業	子家セ
子育てひろば事業	子育て支援他
ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て支援
一時保育事業	子育て支援他
ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て支援
地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援
地域子育てステーション	幼児保育
私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	幼児保育
保育園障害児保育	幼児保育
多様な保育サービス事業の実施	幼児保育
文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	幼児保育他
区立お茶の水女子大学こども園の運営	幼児保育
青柳保育園改築	幼児保育
区立幼稚園の認定こども園化	学務他
区立幼稚園の預かり保育	学務
幼稚園特別保育	教育指導
文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	再掲 教育セ他
病児・病後児保育事業	子育て支援

基本構想実施計画事業	
① 放課後全児童向け事業の推進	児童青少年
ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援
子育てサポーター認定制度	子育て支援
地域団体による地域子育て支援拠点事業	再掲 子育て支援
ふれあいいきいきサロンへの助成	再掲 福祉政策
バリアフリー基本構想の推進	再掲 都市計画
バリアフリーの道づくり	再掲 道路
コミュニティ道路整備	再掲 道路

2 中間アウトカム(D)に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 児童青少年課】

【子育て支援】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（児童青少年課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム(D) 子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	育成室の整備拡充		待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている				
主な取組			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
	待機児童が見込まれる地域への育成室整備	施設	37			37	39
	事業費(千円)		484,088				
	行政コスト(千円)		—				
	所要人員		56,146				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	待機児童の発生が予測される地域があり、また、就学年齢児童の増加により小学校内を始めたとして育成室を新設するための場所の確保が困難となっています。				

②	育成室への障害児受入れ		特別な配慮を要する児童が、個々に応じた保育を受けている				
主な取組			H29	H30	H31		
	障害児の受入れ枠を撤廃しました。また、保育補助の非常勤職員の配置や職員研修を行うとともに、教育センター臨床心理士等による育成室障害児巡回指導を受け、サポートプランを作成・実施しました。						
	事業費(千円)		192,969				
	行政コスト(千円)		69,875				
	所要人員		6,559				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名		事業目的				
③	民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ		民間のノウハウを生かした質の高い保育を受けている				
主な取組			H29	H30	H31		
	平成29年4月1日開設のベネッセ学童クラブ音羽に対し、施設の運営に関する経費の一部に対する補助を実施しました。また、新たに区内への誘致を1ヶ所(ベネッセ学童クラブ春日、平成30年4月1日開設)行い、施設整備にかかる経費の一部に対する補助を実施しました。						
	事業費(千円)		26,926				
	行政コスト(千円)		38,990				
	所要人員		2,232				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	親子ひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	子育てひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	一時保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している
他課	地域団体による地域子育て支援拠点事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	地域子育てステーション	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	保育園障害児保育	特別な配慮を要する児童が、必要な保育を受けている
他課	多様な保育サービス事業の実施	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	区立保育園と区立幼稚園で、子どもたちが等しく質の高い幼児教育・保育を受けている
他課	区立お茶の水女子大学こども園の運営	子どもたちが、大学の研究成果を生かした、質の高い保育サービス・幼児教育を受けている
他課	青柳保育園改築	子どもたちが、安全・安心な環境で保育されている
他課	区立幼稚園の認定こども園化	子どもたちが、ニーズにあった幼児教育・保育を受けている
他課	区立幼稚園の預かり保育	園児が必要な保育を受けている
他課	幼稚園特別保育	幼稚園教育の特性を活かしながら、特別な配慮を要する幼児の健やかな成長が促されている
他課	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている
他課	病児・病後児保育事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (D)	子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名 及び 事業目的	育成室の整備拡充 待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている	方向性 の 類型	【拡充】
課題及び 方向性	育成室の新設に当たっては、都型学童クラブ(民間学童クラブ)が新設された地域において、近隣地域も含め育成室の利用希望者の一部が都型学童クラブ(民間学童クラブ)に流れる傾向が見られることから、都型学童クラブ(民間学童クラブ)の新設状況等を的確に捉え、なお必要性の高い地域での育成室の新設を検討する必要があります。 また、子育て家庭の多様なニーズに合ったサービスを選択できるように、放課後全児童向け事業についても今後、事業を推進・充実させていく必要があります。		

3 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 児童青少年課】

【子育て支援】の中間アウトカム(E)に紐づく基本構想実施計画事業（児童青少年課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (E) **地域全体で子育てしやすい環境をつくっている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的					
①	放課後全児童向け事業の推進	地域住民の関わりの中で、児童の安全・安心な放課後の居場所がつくられている					
主な取組	放課後全児童向け事業実施校の拡充	校	H29	H30	H31	累計	3カ年計画
			13			13	20
	事業費(千円)		137,817				
	行政コスト(千円)		146,722				
	所要人員		1,185				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	ファミリー・サポート・センター事業	区民同士の相互援助で、子育ての負担が軽減している
他課	子育てサポーター認定制度	地域の子育て世帯をサポートする担い手が増え、育成されている
他課	地域団体による地域子育て支援拠点事業	地域団体による子育ての相談や交流を深める場がつけられている
他課	ふれあいいいききサロンへの助成	高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている
他課	バリアフリー基本構想の推進	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている
他課	コミュニティ道路整備	歩行者等が安全に安心して利用できる道路環境が整備されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (E) **地域全体で子育てしやすい環境をつくっている**

課題等を有する計画事業の有無 **無**

【青少年の健全育成】

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.8 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.9 |
| 3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.11 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 児童青少年課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【青少年の健全育成】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	1-3 青少年の健全育成
将来像	地域で人とのかかわりを学びながら、光る笑顔の青少年が育つまち

中間アウトカム (A)
青少年が主体的に地域とかかわり、社会性を身につけている

中間アウトカム (B)
青少年が健やかに育つことができる地域環境がつけられている

基本構想実施計画事業	
① 青少年健全育成会活動支援	児童青少年
② 青少年の社会参加推進事業	児童青少年
③ 青少年プラザ事業	児童青少年
④ STEP～ひきこもり等自立支援事業～	児童青少年

基本構想実施計画事業	
① 青少年健全育成会活動支援	再掲 児童青少年
② 子ども110番ステッカー事業	児童青少年
文京区社会を明るくする運動	福祉政策

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 児童青少年課】

【青少年の健全育成】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（児童青少年課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 青少年が主体的に地域とかかわり、社会性を身につけている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	青少年健全育成会活動支援		青少年が家族や地域との結びつきを深めている				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	青少年健全育成会が実施する事業への青少年の参画者数	人	366			366	1,438
	事業費(千円)		7,793				
	行政コスト(千円)		15,561				
	所要人員		1,287				
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				
②	青少年の社会参加推進事業		青少年が主体的に社会参加している				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	NPO等が実施する事業への青少年の参画者数	人	46			46	205
	事業費(千円)		891				
	行政コスト(千円)		3,922				
	所要人員		0.502				
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				
③	青少年プラザ事業		中高生世代が、自主的に活動・交流している				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	利用者数(延べ)	人	26,826			26,826	77,464
	利用者満足度	%	86			86	264
	事業費(千円)		56,404				
	行政コスト(千円)		64,173				
	所要人員		1,257				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的				
④	STEP～ひきこもり等自立支援事業～	ひきこもり状態にある若者の社会参加が促されている				
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	講演会・個別相談会、茶話会の開催	回	9		9	27
	事業費(千円)		6,351			
	行政コスト(千円)		11,656			
	所要人員		0.881			
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(A)	青少年が主体的に地域とかかわり、社会性を身につけている
課題等を有する計画事業の有無	無

3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 児童青少年課】

【青少年の健全育成】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（児童青少年課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) **青少年が健やかに育つことができる地域環境がつくられている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的					
①	青少年健全育成会活動支援	地域の青少年健全育成活動が活発に行われている					
※「1-3 青少年の健全育成」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。							
②	子ども110番ステッカー事業	子どもたちに対する犯罪抑止活動に、大人が意識を持って関わっている					
主な取組	事業協力件数	件	H29	H30	H31	累計	3年計画
			1,725			1,725	5,334
	事業費(千円)		320				
	行政コスト(千円)		2,593				
	所要人員		0.377				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	高齢や転居等による協力件数の減少傾向があり、子どもたちが駆け込みやすい事業所等を中心に新規協力を依頼することにより、協力件数の増加を図ります。				

No.	事業名	事業目的
他課	文京区社会を明るくする運動	犯罪や非行の防止、更生保護への理解が深まっている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B) **青少年が健やかに育つことができる地域環境がつくられている**

課題等を有する計画事業の有無 **有**

事業名及び事業目的	子ども110番ステッカー事業 子どもたちに対する犯罪抑止活動に、大人が意識を持って関わっている	方向性の類型	【改善・見直し】
課題及び方向性	事業目的を達成するためには、地域ぐるみで青少年を温かく見守る取組が重要となります。子ども110番ステッカー事業については、高齢や転居等による協力件数の減少傾向があり、子どもたちが駆け込みやすい事業所等を中心に新規協力を依頼することにより、協力件数の増加を図ります。		

【防犯・安全対策】

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.13 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.14 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【教育推進部 児童青少年課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【防犯・安全対策】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	4-4 防犯・安全対策
将来像	みんなで作る、犯罪や事故の一番少ないまち

中間アウトカム (A)
区民の防犯や事故防止に対する意識が高まり、主体的な対策を講じている

基本構想実施計画事業	
① 子ども110番ステッカー事業	再掲 児童青少年
安全対策推進	危機管理
交通安全普及広報活動	管理

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【教育推進部 児童青少年課】

【防犯・安全対策】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（児童青少年課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 区民の防犯や事故防止に対する意識が高まり、主体的な対策を講じている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	子ども110番ステッカー事業	子どもたちに対する犯罪が抑止されている
※「1-3 青少年の健全育成」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	安全対策推進	地域の安全対策が地域ぐるみで推進されている
他課	交通安全普及広報活動	区民の交通安全意識が高まり、交通マナーが向上している

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A) 区民の防犯や事故防止に対する意識が高まり、主体的な対策を講じている

課題等を有する計画事業の有無

有

事業名及び事業目的	方向性の類型	【改善・見直し】
子ども110番ステッカー事業 子どもたちに対する犯罪が抑止されている		
課題及び方向性	事業目的を達成するためには、地域ぐるみで青少年を温かく見守る取組が重要となります。子ども110番ステッカー事業については、高齢や転居等による協力件数の減少傾向があり、子どもたちが駆け込みやすい事業所等を中心に新規協力を依頼することにより、協力件数の増加を図ります。	

評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分